

研究実施機関

研究機関名：

東京大学、京都大学、東北大学、九州大学、名古屋大学、広島大学

概要（目標）

研究の概要：

➤JGNの広域L2網を利用して、地震観測研究に携わる全国の大学や国立研究機関を接続。アクセス回線に地域ネットや大学間フレッツ回線を利用し、我国の観測機関が観測している地震観測波形データ等をリアルタイムでデータ交換。全国の大学や研究機関にもリアルタイムでデータを流通。

全国の地震観測研究機関における、地震火山データの為の基盤的データ交換・流通システムを構築。

➤昨年度から、**センシングされた地震データをJGNのネットワーク上に流通させるだけでなく仮想マシン上での蓄積を開始。**冗長ルートも確保して研究を推進。

成果・目標：

➤我国の地震観測波形データが、全国の大学や研究機関でリアルタイムで利用可能。各機関で地震データ交換のインフラとして活用。火山観測や地殻変動観測へとデータ流通対象を拡大。

➤関係大学・研究機関の共同研究を推進。

JGNの活用シーン

